



1. マーケット・レート

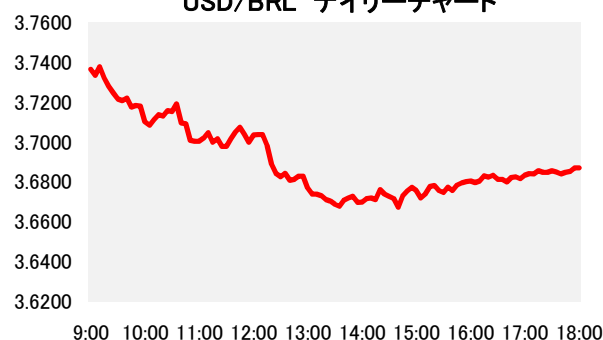
			10月11日	10月12日	10月15日	10月16日	10月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7800	休場	3.7360	3.7240	3.6870	-0.0370
	BRL/JPY	Spot	29.660	休場	29.92	30.15	30.56	+0.41
	EUR/USD	Spot	1.1592	1.1560	1.1582	1.1574	1.1503	-0.0071
	USD/JPY	Spot	112.13	112.19	111.77	112.28	112.68	+0.40
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.765	休場	6.726	6.709	6.703	-0.007
	Future	1Year(p.a.)	7.394	休場	7.313	7.270	7.307	+0.037
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.538	休場	3.569	3.606	3.645	+0.039
	USD	1Year(p.a.)	3.869	休場	3.888	3.852	3.868	+0.016
株式	Bovespa指数		82,921.06	休場	83,359.75	85,717.56	85,763.95	46.39
CDS	CDS Brazil 5y		229.24	229.24	223.57	215.23	212.37	-2.86
商品	CRB指数		196.630	197.941	199.740	199.721	198.897	-0.82

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

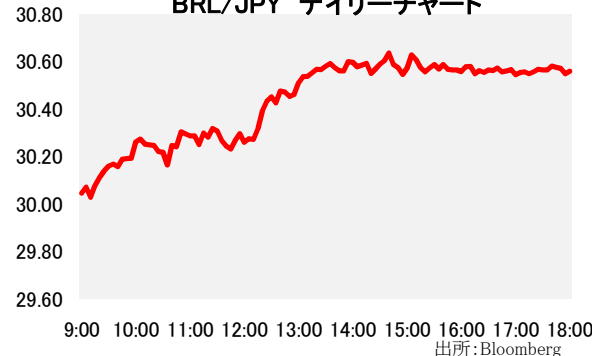
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.46%	0.52%	0.43%
FGVインフレIGP-10(前月比)	1.46%	1.43%	1.20%
経済活動(前月比)	0.20%	0.47%	0.57%
経済活動(前年比)	2.10%	2.50%	2.56%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-7.1%	-1.7%
(米)住宅着工件数	1210k	1201k	1282k

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

4. トピックス

- 本日のレアルは日中安値3.7420で寄り付いた。朝方から大口の資金流入と思いきフローを受けてレアルは上昇。午前中に3.7を割り込み、午後に入ると約5ヶ月ぶりの水準となる日中高値3.6660まで上昇。米FOMCの議事録公表を受け12月の利上げ観測が浮上すると中南米通貨全般に売りが広がり、リアルにも小幅な売り戻しが見られたものの、結局3.6870でクローズ。
- 本日、9月FOMCの議事録が公表された。2019年以降の利上げペースに対する当局の意見に注目が集まる中、一時的に中立金利を上回る水準へ政策金利を引き上げる必要性が指摘された。これを受けて米金利は上昇しドル買いが先行すると、主要通貨は下落する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。